#### 様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道203号(佐賀唐津道路) 多久佐賀道路(I期)
事業主体	九州地方整備局

#### ●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標		指標チェックの根拠	
前提条件	事業の効率性		費用便益比(B/C) = 3. 4 (経済的純現在価値(B-C) = 4 9 1 億円、経済的内部収益率(E I R R) = 1 1. 0 %)	

#### ●事業の効果や必要性を評価するための指標

政	(策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリ ティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b(並行区間)について:(国道203号) 並行区間等の渋滞損失時間:53万人・時間/年(国道203号) 並行区間等の渋滞損失削減率:約8割削減(国道203号)	
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する		
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	唐津市から佐賀駅へのアクセス向上が見込まれる(92分→68分)	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	唐津市から佐賀空港へのアクセス向上が見込まれる(98分→85分)	
	物流効率化の支 援	□ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		

		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha 以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
		■ 地域高規格道路の位置づけあり	地域高規格道路 佐賀唐津道路
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	唐津市から佐賀市へのアクセス向上が見込まれる(92分→68分)
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		□ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業 である	
	個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		□ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	歩行者・自転車の ための生活空間 の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当 □ する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全 性の向上が期待できる	
		□ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による 美しい町並みの 形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心でき るくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	小城市、多久市から三次医療施設(佐賀県立好生館教命教急センター、佐賀大学医学部附属病院)へのアクセス向上が図られる(82分→61分)
3. 安全	安全な生活環境 の確保	■ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	畑田交差点 (死傷事故率約776件/億台キロ) が存する並行する一般国道203号の交通量の減少により、当該区間の安全性の向上が期待できる。
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交口 通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	

	災害への備え		
		□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 ■ づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	並行する一般国道203号は緊急輸送路道路に指定されている。また、多久佐賀道路 (I期) を含む地域高規格道路は、「佐賀平野大規模浸水危機管理計画」において浸水時の緊急輸送路として位置付けられている。
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
	地球環境の保全	□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境		● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:1,466 t-002/年
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NO×・PM法対策地域指定の別:対象地域外 (推計結果) 評価対象と間(現道/並行区間等):費用便益分析対象区間 排出削減率:0.2%削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NO×・PM法対策地域指定の別:対象地域外 (推計結果) 評価対象区間(現道/並行区間等):費用便益分析対象区間 排出削減率:0.4%削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

# 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道203号	多久佐賀道路(I期)	L=5.3km	地域高規格	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
34, 600~34, 900	4	九州地方整備局

### ① 費 用

· × //3			
	改築費	維持修繕費	合 計
基 準 年		平成19年度	
単純合計	267億円	54億円	322億円
うち残事業分	263億円	54億円	317億円
基準年における 現在価値(C)	185億円	17億円	202億円
うち残事業分	180億円	17億円	197億円

### ② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合 計		
基 準 年		平成19年度				
供 用 年		平成32年度				
単年便益 (初年便益)	27億円	2. 4億円	1.9億円	32億円		
基準年における 現在価値(B)	605億円	47億円	42億円	693億円		
うち残事業分	605億円	47億円	42億円	693億円		

## ③ 結 果

費用便益比(事業全体)	3. 4
費用便益比(残事業)	3. 5

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

# ④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	34, 600~34, 900	±10%	3.2 ~ 3.9
事業費	263億円	±10%	3.2 ~ 3.9
事業期間	2 2 年	±20%	2.9 ~ 4.3

## 交通状況の変化

事業名:多久佐賀道路(I期)(事業全体·残事業)

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路		交通量	[台/日]	0	34, 800
[多久佐賀   期〕	〖道路(Ⅰ )]	走行時間	[分]	0	4
: 5.	3km	走行時間費用	[億円/年]	0	35
	現道(国道	交通量	[台/日]	26, 900	10, 800
	現垣(国道 203号) : 4.9km	走行時間	[分]	11	7
	. 4. 9KIII	走行時間費用	[億円/年]	73	20
	主_佐賀外 環状線 : 9.1km	交通量	[台/日]	11, 100	8, 900
		走行時間	[分]	15	14
②主な周		走行時間費用	[億円/年]	42	32
辺道路	県_多久牛 津線 他 :17.5km	交通量	[台/日]	7, 600	5, 300
		走行時間	[分]	30	30
		走行時間費用	[億円/年]	56	37
	ᅟᅟᅟᅟᅲᅟᅟᆘᄼᆘ	交通量	[台/日]	6, 600	3, 900
	津停車場 線 : 5.5km	走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	19	11
	道路合計 8.3km	走行時間費用	[億円/年]	6, 172	6, 160

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:2720.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6, 362	6, 295	67

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。



# 費用便益分析の条件

事業名: 多久佐賀道路( [ 期)

(2)

			項目	チェック欄						
		費用便益分析	fマニュアル							
	算出マニュアル	(平成15年8	月 国土交通省 道路局 都市·地域整備局)	-						
		その他								
		分析対象期間	40年間							
5	分析の基本的事項	社会的割引率	<u>x</u>	4%						
		基準年次		平成19年						
	交通流の 1時点のみ推計									
	推計時点	複数時点での	复数時点での推計							
	推計の状況	整備の有無る	それぞれで交通流を推計							
	推削の状況	整備の有無の	いずれかのみ推計	口有 口無						
		道路交通セン	・サスをベースとした自動車OD表							
	₩=1.1- EE1.3-4	(三段階推定	(H11センサス)							
	推計に用いた OD表	パーソントリッ	ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
	ODA	(四段階推定								
		その他(								
交		無								
通	開発交通量の 考慮	有								
流			考慮した開発交通量(トリップ数)	<ul><li>( )台トリップ / 日</li></ul>						
推	<b>万</b> 思	有の場合のみ	考慮した理由を記載							
計										
		QーV式を用	いた配分							
		転換率式を用								
		QーV式と転								
	町八六海里の	均衡配分(リ)	ンクパフォーマンス関数を用いた配分)							
	│ 配分交通量の 推計手法	簡易手法								
	JEHI J Z	ケロエオの	小規模事業である							
		簡易手法の 場合	山間部海岸部で併行道路が少ない							
		- 31	その他( )							
		その他(	)							
		各回の配分約	冬了時の速度を交通量でウェイト付け							
		して設定		-						
		採用理由を記載	各道路区間(リンク)毎の混雑の度合いに応じた速度差							
	本在記中の		日の平均的な走行状態を表現するため「加重平均速度	.」を用いた。						
	速度設定の 考え方									
	77.73	最終配分の選								
		採用理由を記載								
		その他(	)							

(3)

(0,	/		エー・・5+問										
		項目	チェック欄										
		考慮しない											
		考慮する											
		面的に考慮											
	休日交通の	対象路線のみ考慮											
	影響	考慮する	( ) %										
		場合のみ   採用した外口係数     休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え	· ·										
	交通流推計の	平成15年8月12日付け事務連絡に基づく設定											
	時点以外の	その他											
	便益の算定	(											
便		費用便益分析マニュアルの値を使用											
益	車種別時間	独自に設定した値を使用											
の	価値原単位	算出根拠を添付すること											
算													
定		費用便益分析マニュアルの値を使用											
	車種別走行	独自に設定した値を使用											
	経費原単位	算出根拠を添付すること											
	交通事故減少	中央分離帯の有無を考慮											
	便益算定	中央分離帯の有無を考慮しない											
		考慮しない											
	時間短縮•費用減	考慮する											
	少 事故減少以外	行感する											
	の便益	(1) ME TO SEE IN INC. CAMITY OF CO.											
	その他												
		詳細事業計画による値を採用											
	事業費	標準投資パターンを採用											
弗	7/2												
費		その他(H21まで実績及び事業計画、H22以降は事業年数で均等割り)											
用		費用便益分析マニュアルの値を使用	<b>_</b>										
の	維持管理費	事務所等の実績値より設定											
算		その他( )											
定	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である											
	その他												
1	その他												
٦.	( 0)												
ļ													
ļ													
<b> </b>													
<b></b>													
l													
<u> </u>													
			••••••										
L													

### 費用の現在価値算定表【全事業】

\_維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

		採用単価の根拠	一般国道(直轄)	
箇所名:一般国道203号	多久佐賀道路(I期)	単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円
		0.27	5.3	1.43

				0.27	5.3	1.43		
		割戻率	事業費		維持修繕			
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値		
-17年目	H 15	1.1699	0.48	0.56				
-16年目	H 16	1.1249	0.48	0.54				
-15年目	H 17	1.0816	0.48	0.51				
-14年目	H 18	1.0400	1.4	1.5				
-13年目	H 19	1.0000	1.9	1.9				
-12年目	H 20	0.9615	1.9	1.8				
-11年目	H 21	0.9246	1.9	1.8				
-10年目	H 22	0.8890	21	19				
-9年目	H 23	0.8548	21	18				
-8年目	H 24	0.8219	21	17				
-7年目	H 25	0.7903	21	17				
	H 26	0.7599 0.7307	21 21	16 15				
<u>-54年目</u> -4年目	H 28	0.7026	21	15				
-3年目	H 29	0.7020	21	14				
	H 30	0.6496	21	14				
-1年目	H 31	0.6246	21	13				
供用開始年次	H 32	0.6006	۷۱	13	1.4	0.82		
1年目	H 33	0.5775			1.4	0.79		
2年目	H 34	0.5553			1.4	0.76		
3年目	H 35	0.5339			1.4	0.73		
4年目	H 36	0.5134			1.4	0.70		
5年目	H 37	0.4936			1.4	0.67		
6年目	H 38	0.4746	12	5.8	1.4	0.65		
7年目	H 39	0.4564	12	5.5	1.4	0.62		
8年目	H 40	0.4388	12	5.3	1.4	0.60		
9年目	H 41	0.4220	12	5.1	1.4	0.57		
10年目	H 42	0.4057			1.4	0.55		
11年目	H 43	0.3901			1.4	0.53		
12年目	H 44	0.3751			1.4	0.51		
13年目	H 45	0.3607			1.4	0.49		
14年目	H 46	0.3468			1.4	0.47		
15年目	H 47	0.3335			1.4	0.45		
16年目	H 48	0.3207			1.4	0.44		
17年目	H 49	0.3083			1.4	0.42		
18年目	H 50	0.2965			1.4	0.40		
19年目 20年目	H 51	0.2851 0.2741			1.4 1.4	0.39 0.37		
21年目	H 53	0.2636			1.4	0.37		
22年目	H 54				1.4	0.34		
23年目	H 55	0.2437			1.4	0.33		
24年目	H 56	0.2343			1.4	0.33		
25年目	H 57	0.2253			1.4	0.31		
26年目	H 58	0.2166			1.4	0.29		
27年目	H 59	0.2083			1.4	0.28		
28年目	H 60	0.2003			1.4	0.27		
29年目	H 61	0.1926			1.4	0.26		
30年目	H 62	0.1852			1.4	0.25		
31年目	H 63	0.1780			1.4	0.24		
32年目	H 64	0.1712			1.4	0.23		
33年目	H 65	0.1646			1.4	0.22		
34年目	H 66	0.1583			1.4	0.22		
35年目	H 67	0.1522			1.4	0.21		
36年目	H 68	0.1463			1.4	0.20		
37年目	H 69	0.1407			1.4	0.19		
38年目	H 70	0.1353			1.4	0.18		
39年目	H 71	0.1301	-20	-2.6	1.4	0.18		
A =1			0.40	105				
合 計			248	185	54	17		
単純事業費計			267		54			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

### 費用の現在価値算定表【残事業】

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道203号 多久佐賀道路(I期)

TENNING THE TENNING WITH BELL OF											
採用単価の根拠 一般国道(直轄)											
単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)									
0.27	5.3	1.43									

				0.27	5.3	
		割戻率	事業費		維持修繕	
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
−12年目	H 20	0.9615	1.9	1.8		
-11年目	H 21	0.9246	1.9	1.8		
−10年目	H 22	0.8890	21	19		
-9年目	H 23	0.8548	21	18		
-8年目	H 24	0.8219	21	17		
-7年目	H 25	0.7903	21	17		
-6年目	H 26	0.7599	21	16		
-5年目	H 27	0.7307	21	15		
	H 28	0.7026	21	15		
-3年目	H 29	0.6756	21	14		
-2年目	H 30	0.6496	21	14		
-1年目	H 31	0.6246	21	13		2.22
供用開始年次	H 32	0.6006			1.4	0.82
1年目	H 33	0.5775			1.4	0.79
2年目	H 34	0.5553			1.4	0.76
3年目	H 35	0.5339			1.4	0.73
4年目	H 36	0.5134			1.4	0.70
5年目	H 37	0.4936			1.4	0.67
6年目	H 38	0.4746	12	5.8	1.4	0.65
7年目	H 39	0.4564	12	5.5	1.4	0.62
8年目	H 40	0.4388	12	5.3	1.4	0.60
9年目	H 41	0.4220	12	5.1	1.4	0.57
10年目	H 42	0.4057		0.1	1.4	0.55
11年目	H 43	0.3901			1.4	0.53
12年目	H 44	0.3751			1.4	0.51
13年目	H 45	0.3607			1.4	0.49
14年目	H 46	0.3468			1.4	0.43
		0.3335				
15年目	H 47				1.4	0.45
16年目	H 48	0.3207			1.4	0.44
17年目	H 49	0.3083			1.4	0.42
18年目	H 50	0.2965			1.4	0.40
19年目	H 51	0.2851			1.4	0.39
20年目	H 52	0.2741			1.4	0.37
21年目	H 53	0.2636			1.4	0.36
22年目	H 54	0.2534			1.4	0.34
23年目	H 55	0.2437			1.4	0.33
24年目	H 56	0.2343			1.4	0.32
25年目	H 57	0.2253			1.4	0.31
26年目	H 58	0.2166			1.4	0.29
27年目	H 59	0.2083			1.4	
28年目	H 60	0.2003			1.4	0.27
29年目	H 61	0.1926			1.4	0.26
30年目	H 62	0.1852			1.4	0.25
31年目	H 63	0.1780			1.4	0.24
32年目	H 64	0.1712			1.4	0.23
33年目	H 65				1.4	0.23
34年目		0.1646				
		0.1583			1.4	0.22
35年目	H 67	0.1522			1.4	0.21
36年目	H 68	0.1463			1.4	0.20
37年目	H 69	0.1407			1.4	0.19
38年目	H 70	0.1353			1.4	0.18
39年目	H 71	0.1301	-20	-2.6	1.4	0.18
合 計			243	180	54	17
単純事業費計			263		54	
平代 甲未其引			203		04	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

#### 便益の現在価値算定表【全事業】

箇所名: 一般国道203号 多久佐賀道路(I期)

<b>反血の列在画框并是数[至于水]</b>																合	計						
	年度	年度 総走行台キロの年次別伸び率			総走行台和の年次別伸び率		割引率			走行時間短網	宿便益(億円)					走行経費減	少便益(億円)	)		事故減少便益(億円)		(億円)	
	(基準年) (北九州プロック)		) )			AC 13 = 3   E   S		現在価値				現在価値		現在価値	,			現在価値					
年次	H19	乗用車類 貨物車類	全 車	(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	① 計	(1) × (A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	② 計	(A) × (2)	3	③×(A)	(1)~(3))	割戻率4%			
供用開始年次	H 32	1. 00157 0. 99595	1.00004	0.6006	17	2.3	5.0	3.7	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.5	1.9	1.1	32				
1年目	H 33	1. 00157 0. 99594	1.00004	0.5775	17	2.3	5.0	3.7	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.4	1.9	1.1		32 18			
2年目	H 34	1. 00156 0. 99592	1.00004	0.5553	17	2.3	4.9	3.7	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.4	1.9	1.0					
3年目	H 35	1. 00156 0. 99590	1. 00004	0.5339	17	2.3	4.9	3.6	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.3	1.9	0.99	32				
4年目		1. 00156 0. 99589	1.00004	0.5134	17	2.3	4.9	3.6	27		1.1	0.08	0.74			1.3	1.9	0.95	32				
	H 37	1. 00156 0. 99587	1. 00004	0.4936	17	2.3	4.9	3.6	27		1.1	0.08	0.74			1.2	1.9	0.91	32				
	H 38	1. 00156 0. 99585	1.00004	0.4746	17	2.3	4.9	3.6	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.2		0.88	32				
7年目	H 39	1. 00155 0. 99584	1.00004	0.4564	17	2.3	4.8	3.6	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.1	1.9	0.84					
8年目		1. 00155 0. 99582	1.00004	0.4388	17	2.3	4.8	3.6	27		1.1	0.08	0.74			1.1		0.81	32				
9年目	H 41	1.00155 0.99580	1.00004	0.4220	17	2.3	4.8	3.6	27		1.1	0.08	0.74			1.0		0.78					
10年目		0. 99690	0. 99633	0.4057	37 37	4.9 4.9	14 14	11 11	67 66		2.1	0.10 0.10	1.7	1.1		2.0	4.7 4.7	1.9					
11年目 12年目		0. 99689 0. 99469 0. 99688 0. 99467	0. 99632 0. 99630	0.3901 0.3751	37	4.9	14	11	66		2.1	0.10	1.7 1.6	1.1		1.9		1.8					
13年目		0. 99688 0. 99467	0. 99630	0.3751	37	4.9	14	10	66		2.1	0.10	1.6			1.8		1.7					
14年目		0. 99686 0. 99461	0. 99629	0.3468	36	4.9	14	10	66		2.1	0.10	1.6			1.0	4.6	1.7					
15年日		0. 99685 0. 99458	0. 99626	0.3408	36	4.8	14	10	65		2.1	0.10	1.6			1.7	4.6	1.5	75				
		0. 99684 0. 99455	0. 99625	0.3333	36	4.8	14	10	65		2.0	0.10	1.6			1.5	4.6	1.5					
		0. 99683 0. 99452	0. 99623	0.3083	36	4.8	14	10	65		2.0	0.10	1.6			1.5	4.6	1.4					
18年目		0. 99682 0. 99449	0. 99622	0.2965	36	4.8	14	10	65		2.0	0.10	1.6			1.4	4.5	1.3					
19年目		0. 99681 0. 99446	0. 99621	0.2851	36	4.7	14	10	64		2.0	0.10	1.6			1.3	4.5	1.3		1			
20年目		0. 99634 0. 99695	0. 99650	0.2741	36	4.7	14	10	64		2.0	0.10	1.6			1.3	4.5	1.2		1			
21年目		0. 99632 0. 99695	0. 99648	0.2636	36	4.7	13	10	64		2.0	0.10	1.6			1.2		1.2					
22年目		0. 99631 0. 99694	0. 99647	0.2534	35	4.7	13	10	64		2.0	0.10	1.6			1.2		1.1	73				
23年目		0. 99630 0. 99693	0. 99646	0.2437	35	4.7	13	9.9	63		2.0	0.10	1.6			1.1	4.4	1.1					
24年目	H 56	0. 99628 0. 99692	0. 99645	0.2343	35	4.6	13	9.9	63	15	2.0	0.10	1.6	0.99	4.6	1.1	4.4	1.0	72	2 17			
25年目	H 57	0. 99627 0. 99691	0. 99643	0.2253	35	4.6	13	9.9	63	14	2.0	0.10	1.6	0.99	4.6	1.0	4.4	0.99	72	2 16			
26年目	H 58	0. 99625 0. 99690	0. 99642	0.2166	35	4.6	13	9.8	63	14	1.9	0.10	1.6	0.99	4.6	0.99	4.4	0.95	72	2 16			
27年目	H 59	0. 99624 0. 99689	0. 99641	0.2083	35	4.6	13	9.8	62	13	1.9	0.10	1.6	0.99	4.6	0.95	4.4	0.91	71	1 15			
28年目	H 60	0. 99623 0. 99688	0. 99639	0.2003	35	4.6	13	9.8	62	12	1.9	0.10	1.6	0.99	4.6	0.92	4.3	0.87	71	1 14			
29年目	H 61	0. 99621 0. 99687	0. 99638	0.1926	35	4.5	13	9.8	62	12	1.9	0.10	1.6	0.99		0.88	4.3	0.83	71	1 14			
30年目	H 62	0. 99620 0. 99686	0. 99637	0.1852	34	4.5	13	9.7	62	11	1.9	0.10	1.6	0.99		0.84	4.3	0.79	71	1 13			
	H 63	0. 99618 0. 99685	0. 99635	0.1780	34	4.5	13	9.7	62	11	1.9	0.10	1.6	0.99	4.5	0.81	4.3	0.76	70	13			
32年目	H 64	0. 99617 0. 99684	0.99634	0.1712	34	4.5	13	9.7	61		1.9	0.10	1.6	0.99		0.78	4.3	0.73					
33年目		0. 99615 0. 99683	0. 99633	0.1646	34	4.5	13	9.6	61		1.9	0.10	1.6			0.74	4.2	0.70	70				
		0. 99614 0. 99682	0. 99631	0.1583	34	4.4	13	9.6	61		1.9	0.10	1.6			0.71	4.2	0.67	70				
35年目		0. 99612 0. 99681	0. 99630	0.1522	34	4.4	13	9.6	61		1.9	0.10	1.6			0.68	4.2	0.64					
36年目		0. 99611 0. 99680	0. 99629	0.1463	34	4.4	13	9.5	60		1.8	0.10	1.6			0.66	4.2	0.61	69	1			
37年目		0. 99609 0. 99679	0. 99627	0.1407	34	4.4	13	9.5	60		1.8	0.10	1.6			0.63	4.2	0.58					
		0. 99608 0. 99678	0. 99626	0.1353	33	4.4	13	9.5	60		1.8	0.10	1.6			0.60	4.1	0.56					
		0. 99606 0. 99677	0. 99624	0.1301	33	4.3	13	9.5	60		1.8	0.10	1.6			0.58	4.1	0.53					
合 計(H32~H	71)				1,220	162	451	334	2,168	605	70	3.8	55	35	164	47	151	42	2,482	2 693			

#### 便益の現在価値算定表【残事業】

箇所名:一般国道203号 多久佐賀道路(I期)

<b>大型の場合画に昇た数1次字末</b>																合	計								
	年度	年度 総走行台キロの年次別伸び率			総走行台キロの年次別伸び率		総走行台和の年次別伸び率		割引率			走行時間短網	宿便益(億円)					走行経費減	少便益(億円)	)		事故減少便益(億円)		(億円)	
(	(基準年)	(北九州プロック)								現在価値			,,,,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			現在価値		現在価値	便益合計	現在価値					
年次	H19	乗用車類 貨物車類	全 車	(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	② 計	(A) × (2)	(3)	③×(A)	(1)~(3))	割戻率4%					
D 4 5 13 15 13 7 H 1 7 4 1 .		1. 00157 0. 99595	1.00004	0.6006	17	2.3	5.0	3.7	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.5	1.9	1.1		32 1					
	H 33	1. 00157 0. 99594	1.00004	0.5775	17	2.3	5.0	3.7	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.4	1.9	1.1		32 18					
	H 34	1. 00156 0. 99592	1.00004	0.5553	17	2.3	4.9	3.7	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.4	1.9	1.0		32 18					
	H 35	1.00156 0.99590	1.00004	0.5339	17	2.3	4.9	3.6	27		1.1	0.08	0.74	0.52		1.3	1.9	0.99	32						
		1.00156 0.99589	1. 00004	0.5134	17	2.3	4.9	3.6	27		1.1	0.08	0.74			1.3	1.9	0.95	32						
	H 37	1.00156 0.99587	1.00004	0.4936	17	2.3	4.9	3.6	27		1.1	0.08	0.74			1.2	1.9	0.91	32						
6年目 H 7年目 H	H 38 H 39	1.00156 0.99585	1.00004	0.4746	17	2.3 2.3	4.9 4.8	3.6 3.6	27		1.1	0.08	0.74	0.52 0.52		1.2		0.88	32						
		1. 00155	1. 00004 1. 00004	0.4564 0.4388	17 17	2.3	4.8	3.6	27 27		1.1	0.08	0.74 0.74			1.1	1.9 1.9	0.84 0.81	32						
	H 41	1. 00155 0. 99582	1. 00004	0.4388	17	2.3	4.8	3.6	27		1.1	0.08	0.74			1.1		0.81							
		0. 99690 0. 99472	0. 99633	0.4220	37	4.9	14	3.0	67		2.1	0.08	1.7	1.1		2.0		1.9							
		0. 99689 0. 99469	0. 99632	0.4037	37	4.9	14	11	66		2.1	0.10	1.7	1.1		1.9	4.7	1.8							
		0. 99688 0. 99467	0. 99630	0.3751	37	4.9	14	11	66		2.1	0.10	1.6			1.8		1.7							
13年目 ト		0. 99687 0. 99464	0. 99629	0.3607	37	4.9	14	10	66		2.1	0.10	1.6			1.8		1.7							
		0. 99686 0. 99461	0. 99628	0.3468	36	4.8	14	10	66		2.1	0.10	1.6			1.7	4.6	1.6							
		0. 99685 0. 99458	0. 99626	0.3335	36	4.8	14	10	65		2.1	0.10	1.6			1.6	4.6	1.5	75						
16年目 H		0. 99684 0. 99455	0. 99625	0.3207	36	4.8	14	10	65		2.0	0.10	1.6	1.0	4.8	1.5	4.6	1.5							
	H 49	0. 99683 0. 99452	0. 99623	0.3083	36	4.8	14	10	65	20	2.0	0.10	1.6	1.0	4.7	1.5	4.6	1.4	74						
18年目 H	H 50	0. 99682 0. 99449	0. 99622	0.2965	36	4.8	14	10	65	19	2.0	0.10	1.6	1.0	4.7	1.4	4.5	1.3	74						
19年目 H	H 51	0. 99681 0. 99446	0. 99621	0.2851	36	4.7	14	10	64	18	2.0	0.10	1.6	1.0	4.7	1.3	4.5	1.3	73	3 21					
20年目 H	H 52	0. 99634 0. 99695	0. 99650	0.2741	36	4.7	14	10	64	18	2.0	0.10	1.6	0.99	4.7	1.3	4.5	1.2	73	3 20					
	H 53	0. 99632 0. 99695	0. 99648	0.2636	36	4.7	13	10	64	17	2.0	0.10	1.6	0.99	4.6	1.2	4.5	1.2							
	H 54	0. 99631 0. 99694	0.99647	0.2534	35	4.7	13	10	64	16	2.0	0.10	1.6	0.99	4.6	1.2	4.5	1.1	73	18					
		0. 99630 0. 99693	0. 99646	0.2437	35	4.7	13	9.9	63		2.0	0.10	1.6			1.1	4.4	1.1							
[		0. 99628 0. 99692	0. 99645	0.2343	35	4.6	13	9.9	63		2.0	0.10	1.6			1.1	4.4	1.0							
		0. 99627 0. 99691	0. 99643	0.2253	35	4.6	13	9.9	63		2.0	0.10	1.6			1.0	4.4	0.99	72						
		0. 99625 0. 99690	0. 99642	0.2166	35	4.6	13	9.8	63		1.9	0.10	1.6			0.99	4.4	0.95	72						
		0. 99624 0. 99689	0. 99641	0.2083	35	4.6	13	9.8	62		1.9	0.10	1.6			0.95	4.4	0.91	71						
		0. 99623 0. 99688	0. 99639	0.2003	35	4.6	13	9.8	62		1.9	0.10	1.6			0.92	4.3	0.87	71						
		0. 99621 0. 99687	0. 99638	0.1926	35	4.5	13	9.8	62		1.9	0.10	1.6			0.88	4.3	0.83	71						
		0. 99620 0. 99686	0. 99637	0.1852	34	4.5	13	9.7	62		1.9	0.10	1.6			0.84	4.3	0.79							
		0. 99618	0. 99635 0. 99634	0.1780	34 34	4.5 4.5	13 13	9.7 9.7	62 61		1.9 1.9	0.10	1.6			0.81 0.78	4.3 4.3	0.76 0.73							
		0. 99617   0. 99684   0. 99615   0. 99683	0. 99634	0.1712 0.1646	34	4.5	13	9.7	61		1.9	0.10 0.10	1.6 1.6			0.78	4.3	0.73	70						
		0. 99614 0. 99682	0. 99633	0.1583	34	4.5	13	9.6	61		1.9	0.10	1.6			0.74	4.2	0.70	70						
		0. 99614 0. 99682	0. 99631	0.1583	34	4.4	13	9.6	61		1.9	0.10	1.6			0.71	4.2	0.67							
		0. 99612 0. 99680	0. 99630	0.1322	34	4.4	13	9.6	60		1.8	0.10	1.6			0.66	4.2	0.64	69						
		0. 99609 0. 99679	0. 99629	0.1403	34	4.4	13	9.5	60		1.8	0.10	1.6			0.63	4.2	0.61							
		0. 99608 0. 99678	0. 99626	0.1407	33	4.4	13	9.5	60		1.8	0.10	1.6			0.60	4.2	0.56							
		0. 99606 0. 99677	0. 99624	0.1301	33	4.3	13	9.5	60		1.8	0.10	1.6			0.58	4.1	0.53							
合 計 (H32~H7		0.0000	J. JJJL4	0.1001	1,220	162	451	334	2.168	605	70	3.8	55			47		42							